

ステンレス業界の「SPV」と「SG」の呼称について

SPV

日東電工株式会社の登録商標 (Surface Protective Vinyl)

ステンレス加工の養生に日東電工(株)製の「白色塩ビ(PVC)系保護フィルム」が良いとされ、またたく間に普及しました。以後、日東電工(株)では青色ポリエチレンフィルムなど様々なSPVを商品化されましたがステンレス業界では、当時の「SPV」=「白色塩ビ(PVC)系保護フィルム」の認識が強く残っている為、白色塩ビ(PVC)系保護フィルムを「SPV」と呼称されております。

SG

塗料保護膜のSG(ストリップガード)

SG=塗料塗布後焼付で被膜化し鋼材などの表面を保護する塩ビ系の塗料

現在のような表面保護フィルムが普及する以前にはステンレスの表面の傷防止として、塗料保護膜「ストリップガード」を多く使用されていた時代がございました。この「ストリップガード」の被膜が主に青色であったことから、白色の「SPV」に対し、青色のポリエチレン(PE)系表面保護フィルムを「SG」と呼称するようになりました。今でもステンレス業界を中心に「SG」という呼称がそのままとなっております。

※SPVとSGの呼称には、諸説御座いますのでご参考まで。

Shiroyama